



報道関係者 各位

新型インフルエンザ患者(人工呼吸器使用例)の発生について

9月20日、滋賀県大津市より、新型インフルエンザ患者(人工呼吸器使用例)の発生について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

この件につきましては、16時15分まで待機しています

報道関係者 各位

発表日	平成21年9月20日
担当課	大津市保健所保健予防課
担当者	疾病対策グループ：山本 佐藤
連絡先	☎077-522-7228（直通）内線3212

新型インフルエンザ患者（人工呼吸器使用例）の発生について

大津市内の医療機関において、新型インフルエンザ患者に人工呼吸器を使用した症例が確認されましたのでお知らせします。

【患者概要】

年齢：7歳 性別：女児

住所地：大津市

基礎疾患なし

【経緯】

9月18日(金) 発熱(38℃代)、咳症状

19日(土) 近医受診 発熱(38℃代) 咳症状悪化 簡易検査A(-)
呼吸状態不良のため市内の病院へ転院

同日 15:00 市内病院受診し呼吸状態不良のため入院 発熱(38℃)
受診時は簡易検査A(-) タミフル投与

同日 22:00 肺炎のため集中治療室にて治療、人工呼吸器を装着
発熱(39.2℃)
簡易検査の再検査でA(+)

9月20日(日) 県衛生科学センターによるPCR検査により
新型インフルエンザの感染を確認

*本件は、平成21年8月25日付け厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務局事務連絡「新型インフルエンザ(A/H1N1)に係る今後のサーベランス体制について」に基づき、新型インフルエンザ患者が集中治療室に入室し、人工呼吸器を使用していることから、厚生労働省と連携して公表するものです。

*なお、報道に際しましては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮をお願いします。